

名古屋市 西区

## 新生保育園

- 認定こども園
- 社会福祉法人
- 一般型（専用室独立実施）
- 柔軟利用



### 特徴

教会を専用建物とし、一時保育と隣り合わせで利用しています。敷地内には認定こども園と小規模保育事業もあり、園庭での交流もあります。

### 基本

### 情報

- 開所曜日 月・木・金
- 開所時間 9:30-15:00
- 定員 4名(0歳児2名・1歳児2名)
- 対象年齢 6か月～満2歳に到達後最初の3/31まで
- 食事提供 あり(実費:給食費300円、おやつ50円)

### 取組①

#### 【乳児保育】

こども誰でも通園制度の「子どもの成長を応援する」という観点で、子どもの遊びの時間を保障したいと思い、開始時間を9:30又は10:00に設定しています。開始時間からの保育時間は利用者によります。

5時間で2日利用を希望されている方が多いため、5時間利用の場合は①9:30～14:30(給食あり)②10:00～15:00(給食・おやつあり)としています。

遊びを保障し、生活リズムを大切にした保育を行っています。1回の利用時間が長いことや、給食・おやつの提供があることが保護者からも喜ばれています。

### 取組②

#### 【食事への配慮】

給食の提供は後期食から行っています。面談時にアレルギーの確認や食材チェック表をお渡しし、初回利用時に提出をお願いしています。

給食の食材に使われないものも、アレルギーがあれば弁当持参としています。

個々の状態を把握し、園で初めて食べる食品がないよう保護者とも連携をとりながら離乳食を進めています。

### 取組③

#### 【豊かな保育環境】

おなじ敷地内に幼保連携型認定こども園と小規模保育事業があり、その間の教会の中で、こども誰でも通園制度が実施されています。

専用室となっている教会内は天井が高く、木造の落ち着いた雰囲気、保護者の方も驚かれることがありました。

扉を隔てた隣室は一時保育を行っており、連携を取りながら、一時保育の子どもたちと一緒に遊んだり、園庭や行事等で保育園の子どもたちとも一緒に遊ぶ機会を作っています。

#### 園長先生からのコメント

子どもたちの遊びを保障したいという思いから、開始時間を9:30または10:00とさせていただいています。

限られた時間の利用ではありますが、最初は緊張していた子どもも、園で過ごす時間を重ねていくうちに好奇心が高まっていく姿を見ると嬉しく思います。

初めて砂遊びを経験する子、初めて友だちと遊ぶ子、どの子も新しい経験をしながら楽しみがどんどん増えていきます。

その日の様子はタブレットで写真を撮り、お迎えの時にお見せしながら、子どもたちの姿を保護者の方と共有しています。

笑顔で遊ぶ楽しそうな姿を見て安心されています。



名古屋市 緑区

## 鳴海ヶ丘幼稚園

- 幼稚園
- 学校法人
- 一般型（専用室独立実施）
- 定期利用・柔軟利用



### 特徴

乳児のプレ保育経験を活かし、幼稚園での実施をしています。年齢に合わせた制作イベントや子育て支援講座や専門の講師を招いた企画もしています。

### 基本

### 情報

- 開所曜日 月・水・金
- 開所時間 8:30-13:30
- 定員 6名
- 対象年齢 6か月～満3歳
- 食事提供 なし(弁当持参)、実費なし

### 取組①

#### 【広い専用室を活用した保育】

空き教室を利用したゆとりある専用室は、乳児室と保育室をわけて使用することもできます。1-2歳児保育は幼稚園でのプレ保育で経験があるとともに、0歳児保育は子育て経験者の保育士を配置しています。

やりたい気持ちを大切に、季節の製作やイベント参加など、保育の幅を持たせています。緑に囲まれた園内には、「なるなる畑」があり、労作体験もできます。また四季を感じる園庭で、異年齢の子どもたちとの交流も行っています。

### 取組②

#### 【面談の時の工夫】

初回利用の人には、メールで持ち物等のお知らせを送ったり、保護者に了解を得て、顔写真をもらい、毎日会えない子どもの顔を覚えるのに活用しています。

0歳児は予約が満席なことが多いが、希望者はできるだけ面談を行うようにし、利用に備えています。

送迎時には年齢に応じた発達状況を把握し、記録とともに伝達しています。

### 取組③

#### 【子育て広場との連携・イベント実施】

子育て広場として行っている園庭開放では、疲れている様子の保護者に声をかけたところ、家庭支援が必要と思われる保護者であったため、こども誰でも通園制度の利用を説明し、面談に至った経緯がありました。

また、周辺の公立保育所の保育士が、こども誰でも通園制度の様子を見学し、実際の状況や予約方法等について、質問や意見交換を行いました。公立保育所と幼稚園の連携が一層円滑に行えるようになったと考えています。

さらに、この制度の利用中・検討中の家庭を対象に「誰通春まつり」を開催しました。幼稚園の教諭を講師にしたワークショップや地元伝統工芸の体験ブースを設け、園に足を運べるよう実施することで、保護者同士の交流の場となりました。

### 園長先生からのコメント

制度が始まった当初、利用したい保護者の方からの気持ちが面談予約からも感じられ、利用した子どもが良い時間を過ごすこと、また、はじめて利用する方がスムーズに母子分離できるよう、面談時に伺った話を再確認して、初日を迎えました。

想像していたよりもスムーズで、保育室の子どもたちとお迎え時の保護者の方のリフレッシュできたような表情に、私たちも喜びを感じました。

新制度を利用する緊張感や不安な気持ちを和らげるよう、短時間に見られた嬉しい報告をお伝えするため、記録を見ながら丁寧に関わっています。

4ヶ月を終えた今では、リピーターの保護者の方との関係も深まり、園でのこども誰でも通園制度の進め方も理解していただき慣れてきて、少しずつ形になってきていることを実感しています。

利用最終日を迎えた保護者は、子どもの成長を感じたこと、母へのひと息つける時間をありがとうございました、と伝えてくださいました。これからも皆様との関わりを大切に、子どもの成長を一緒に考えていきます。



名古屋市 名東区

## ゆめいろこども園

- 認定こども園（R7 まで保育所）
- 社会福祉法人
- 一般型（在園児合同実施）
- 定期利用・柔軟利用



### 特徴

「預かる場所」としてだけでなく、独自の施設で子どもの良質な生育環境を考えた保育を提供しています。

### 基本

### 情報

- 開所曜日 火・水・木
- 開所時間 9:00-12:00、13:00-16:00
- 定員 9名
- 対象年齢 6か月～満3歳
- 食事提供 なし、実費なし

### 取組①

#### 【2.5時間を4回利用】

週1回の登園を想定し、午前もしくは午後2.5時間を4回という「2部制」スタイルを取り入れています。

一時保育との差別化を図り、誰でも通園制度は単に「預かる場所」ではなく、子どもの良質な生育環境を考えた保育を目的としています。

### 取組②

#### 【年齢の枠をこえた「育ち合い」】

実際の保育現場では、年齢の枠をこえた「育ち合い」が生まれています。園庭や好きな遊びがある部屋で、思い思いに過ごす子どもたちや泣いている子がいると、誰かがそっと寄り添ったり、「あの子、今日は来ないの？」と再会を楽しみにしたりする姿が見られました。

保育室には木製のアスレチックが組み立てられ、空間を利用して遊びが行われています。背丈以上の高さのある場所に、手足を使ってよじ登る姿も見られました。

### 取組③

#### 【育児支援・地域貢献】

面談時間は30～60分です。乳児にとっては授乳や食事時間が大切と考えているため、食事の提供はしていません。食事時間や午睡にかかると泣く子もいますが、保護者の理解を得て生活リズムの調整等を行っています。

また、一緒に過ごしたい親子には、「あそぼう会」を紹介し、体験の場を設けています。

### 園長先生からのコメント

何よりも驚いたのは、「こんなに待っていた方がいたのだ」という反響の大きさでした。特に0歳児さんを持つご家庭が非常に多く、地域の切実なニーズを肌で感じています。

子どものための制度ではあるが、保護者のリフレッシュも大切と考えています。「ゆっくりできた」と言われると地域に貢献していると感じます。中には10時間フルで園を楽しんでくれる子や、誰でも通園がきっかけで、来年4月から入園が決まった子もいます。

園の運営としては「新しい出会いを広げたい」管理者と、「いつもの子どもをじっくり見守りたい」保育士があり、どちらも「子どものために何がベストか」を真剣に考えています。

制度とのバランスを大切にしながら、常によりよい保育を目指しています。

